

ヒアリング審査評価基準

評価項目		評価の視点	配点		
実施体制	理解度	国・県の動向及び当市が定める各種関連計画との整合性を踏まえた提案となっているか。	5	20	
	遂行体制	本業務の実施にあたり、円滑かつ確実に業務を履行可能と判断できる体制が組みられているか。	5		
	スケジュール	業務執行過程が明確にスケジュール化されており、提案内容との整合性が図られているか。	10		
企画提案	理解度	業務の趣旨及び目的を十分理解し、提案内容の着眼点が優れているか。	10	55	
	調査分析の手法	アンケート調査等を通じた障害福祉サービスに関する関係団体及び利用者の意識調査・資料収集、分析、検証の手法が具体的であり、その結果を課題分析及び施策立案へ効果的に反映する提案となっているか。	10		
	課題解決	本市の現状を把握し、計画策定において考慮すべき課題を的確に抽出し、課題解決のための手法が具体的に示されているか。	10		
	企画力		障害福祉を取り巻く社会情勢や制度動向を踏まえ、本市の人口構成、地域課題、福祉資源等の特性に応じた具体的かつ実現性のある提案となっているか。		5
			計画書及び概要版について、障害者・障害児及びその家族等の多様な特性に配慮した、分かりやすい表現や構成が提案されているか。		5
			各計画の趣旨・目的や改訂ポイントを理解し、3年後の次期計画改訂を見据えた、一体的かつ体系的な構成となっているか。		5
会議等の支援	ワーキンググループや自立支援協議会における会議運営支援、パブリックコメント実施支援について、具体的な提案がされているか。	10			
プレゼンテーション	プレゼンテーション	提案書と整合性が取れ、提案の趣旨が明確でわかりやすい内容であるか。	5	10	
	ヒアリング	質疑に対する応答は的確になされているか。	5		
価格評価 (提案価格見積書)		価格評価点 = (1 - 当該提案額 / 提案上限額) × 50	15	15	
合 計			100		